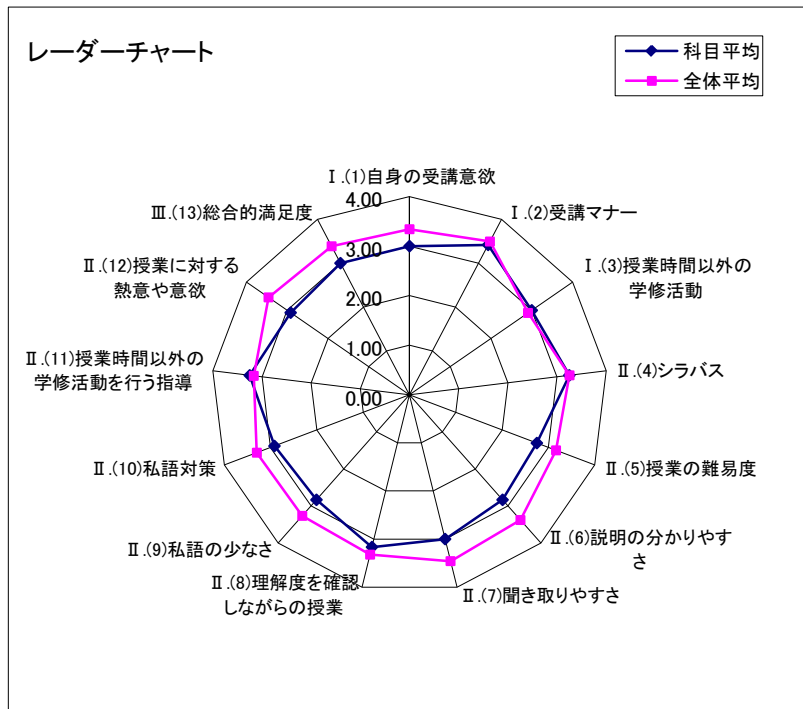
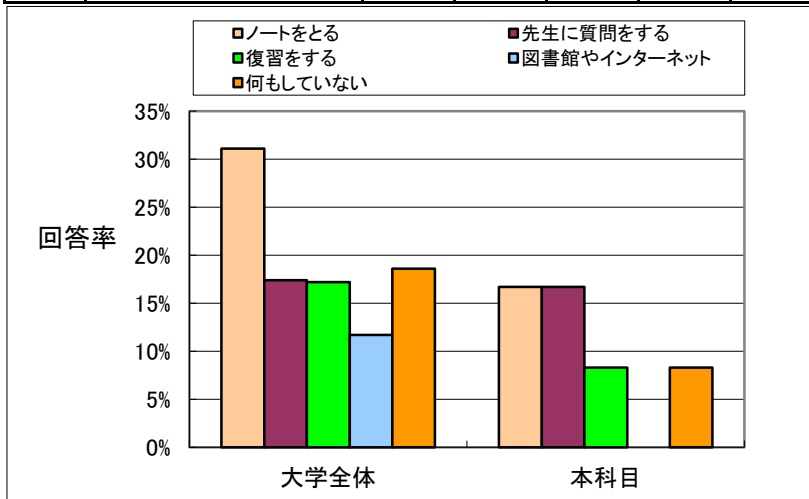


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14)	授業を理解するための工夫	16.7	16.7	8.3	0.0	8.3



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	I.(1)	3.00	3.34
	I.(2)	3.42	3.49
	I.(3)	3.00	2.91
講義内容・方法	II.(4)	3.25	3.26
	II.(5)	2.75	3.16
	II.(6)	2.83	3.38
	II.(7)	3.00	3.46
	II.(8)	3.17	3.32
	II.(9)	2.83	3.27
	II.(10)	2.92	3.30
	II.(11)	3.25	3.17
	II.(12)	2.92	3.46
	総合評価	III.(13)	3.00

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 I.(1)~(3)	3.14	3.25
講義内容・方法 II.(4)~(12)	2.99	3.31
総合評価 III.(13)	3.00	3.39

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2012年度 後期
時間割番号	1305
科目名	基礎数学Ⅱ
教員名	

①授業計画の達成度について

この授業のこのクラスは、入学時のプレースメントテストで「基礎数学Ⅰ」からの履修が必要と判断された学生のうち、前期に「基礎数学Ⅰ」に合格し、後期から「基礎数学Ⅱ」の履修に進んだ学生のためのものです。よって授業の難易度はまさに適切なはずですが、難易度に関する設問5の平均が2.75と、全体平均の3.16を下回っているのは一考を要します。

複数講座の「基礎数学Ⅱ」全体の平均が知りたいところですが、私なりに原因を考えてみたところ、本来中学校3年間で学ぶべき内容を半期(15週)で終わらせるとなると、進度が速すぎると感じられたのかも知れません。よって、再履修を前提にゆっくり着実に進めるという考え方もあろうかと思われまます。

②授業の進め方について

ほとんどの設問において平均が全体平均を下回る中(複数講座の「基礎数学Ⅱ」全体の平均が知りたいところですが)、授業時間以外の学修活動に関する設問11の平均が3.25と、全体平均の3.17を上回っているのは私の姿勢が理解されたものと受け止めております。

「①授業計画の達成度について」でも述べたように、本来中学校3年間で学ぶべき内容が1回90分×15週で終わるはずがないところ、授業時間以外の学修活動が肝心です。

なお、自由記述欄に「きっちりノートの書き方を教えてくれたのでとてもやりやすかった」「わかりやすい」などとある一方、「小学生みたい！この先生！だめ！」ともありましたが、学問に王道なしをいかに学生に納得してもらえるか、教員としても根気が試されていると覚悟しております。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

学習内容そのもの(数学)よりもまず、出席さえしていればいいのではなく授業内容を理解する必要があること、テキスト巻末の答えを書き写せばいいのではなく解き方を理解する必要があること、誰かにルーブリーフを借りて問題を解いて(書き写して?)捨ててしまうのではなく自分の弱点等を後から見直すためにノートを取ることを、といった学習習慣・学習態度から教える必要があることを痛感しています。

長年にわたって染みついた習慣・態度を変えさせることは困難であり、学生の反発は避けられませんが、学生に迎合することなく、再履修を繰り返す中で根気強く教えていきたいと思えます。